

豊聴カリキュラム・マネジメント・モデル

何ができるようになるか(資質・能力)

- ◎めざす子供像
- 希望や目標に向かって努力を続ける
- よい人間関係づくり
- よい支援環境づくり
- 内面の成長
- 学校・家庭・地域生活・社会生活の自立

何を学ぶか(教育課程の編成)

- 教育課程編成表
- 時間割表
- 年間指導計画
- 単元計画
- 自立活動

どのように学ぶか(教育課程の実施)

- 主体的・対話的で深い学び
- 「みる」「きく」「伝える」「分かり合う」の工夫
- 「わかる」「できた」「楽しい」が実感できる学び

子供の発達をどのように支援するか

- キャリア発達支援(キャリア教育)
- 個別の教育支援計画
- 個別の指導計画
- 合理的配慮の提供
- 生活指導・支援
- 就学・進路指導 など

子供の学習評価

指導の改善

指導の評価

何が身に付いたか(学習評価)

- 知識及び技能
- 思考力・判断力・表現力等
- 主体的に学習に取り組む態度

学校の指導体制の充実

- ニーズに応じた学習集団の編成
- 特別支援教育の専門性の向上
- 研究授業の充実
- 学び合う・高め合う教職員文化の醸成
- 校内研究・研修体制の充実
- 校外研究会・研修会の参加・還元
- 学校評価によるPDCAサイクル

実施するためには何が 必要か

家庭・地域の連携・協働

- 家庭との連携・協働
- 保護者支援
- 外部人材、外部施設・環境の活用
- 福祉・労働・医療等関係機関との連携
- 交流及び共同学習
- 地域交流
- 学校評議員会による学校関係者評価